

令和4年度 第1回 四万十町国民保護協議会

四万十町国民保護協議会 要旨

- 開催日時：令和5年3月20日 13:00～13:40
- 開催場所：四万十町役場本庁 西庁舎 3階 防災対策室
- 出席者：委員19名中 出席17名 欠席2名
- 司会：戸田 ゆかり
- 要旨作成：岡村 春奈

1. 開会
2. 会長（四万十町長）挨拶
3. 委員の委嘱について
4. 自己紹介

協議事項

議題1. 避難実施要領のパターンについて

上記の協議事項について、危機管理課長より資料に添って説明。

質疑応答

〈区長連絡会 会長〉

→住民への伝達方法について回答を求める。

〈危機管理課長〉

→「P12の8-5」に記載されてあるように、防災行政無線、広報車等で行う。

〈区長連絡会 会長〉

→町民全体に、町はこのような取り組みをしているということを周知する必要があるのではないか。

〈危機管理課長〉

→四万十町国民保護計画はHPで周知済みである。

〈区長連絡会 会長〉

→広報（四万十町通信）を使って周知したりする必要があるのではないか。

〈四万十町長〉

→広報（四万十町通信）や、ケーブルテレビにて周知する。

〈区長連絡会 会長〉

→町民に周知していれば、こういう時はこういう対策や計画をもとに、というふうに動くことができるため、周知を必要とする。

〈国土交通省四国整備局 中村河川国道事務所〉

→この避難実施要領のパターンをもとに訓練をする予定はあるのか回答を求める。

〈危機管理課長〉

→日程等は未定であるが、訓練は予定している。

〈副町長〉

→1番身近な例でいうと、北朝鮮の弾道ミサイルが発射されたらどうすればよいのか回答を求める。

〈危機管理課長〉

→まだ形にはなっていないが、パターンを作成予定の段階である。

〈副町長〉

→想定として弾道ミサイル発射時の避難実施要領も作成が必要である。また、伊方発電所で事故が起きた場合の対応等も含め、考えるべきである。

5. その他

〈区長連絡会 会長〉

→北朝鮮のミサイルの対策としての具体的な対策はあるのか回答を求める。

〈危機管理課長〉

→町でどのような対応をするのかは決めてはいない。

〈区長連絡会 会長〉

→避難するところ、安全なところを考えないといけない。

弾道ミサイル発射時で想定し、検討会のような場で話しあうべきである。

〈四万十町長〉

→令和4年10月4日に北朝鮮が発射した弾道ミサイルが日本上空を通過し、J-A L E R Tが鳴った青森・北海道の対応等を参考とする。

〈(株) 四万十交通〉

→各家に設置する、屋内端末を四万十町で設置をする考えはないのか、回答を求める。

〈危機管理課長〉

→難聴地域に配布している。

ケーブルテレビ、河川監視カメラのチャンネルで音声告知の放送内容を確認できるため、利用してほしい。

6. その他

7. 閉会